



全ての子どもが安心して学べる環境を、 地域で育てる。

障害の社会モデルに基づく
インクルーシブな学びの場推進事業

第2回 活動報告会

テーマ：フリースクールにおける「やまごやの伴走型支援」

～障害の社会モデルに基づく授業実践～

この事業では、フリースクール「SORAI SCHOOL」において実施している「やまごやの伴走型支援」の活動紹介を通して、多様な子どもたちの学びを支える取り組みについて考えていきます。第2回活動報告会では、東京大学バリアフリー教育開発研究センターが開発した教材をもとにNHKが制作した番組「迷惑なのはだれ」を活用した授業実践の報告を行います。

「障害の社会モデル」では、障害がある人が生活の中で感じる不便さや制限は、社会の仕組みや環境にあるバリア（段差、制度、周囲の理解不足など）がつくり出していると考えます。子どもたちと授業を行うことで、子どもたちだけでなく、伝える大人も「社会モデル」の理解が進み、思い込みや先入観に気づく機会となります。子どもたちとともに学ぶ授業づくりについて、一緒に考えてみませんか？

日時

2025年

11月21日 金

16:00-17:30

会場

鶴岡市中央公民館 2 階
第一会議室

対象

学校教育関係者
保育・幼児教育関係者
インクルーシブ教育に関心のある方

プログラム

- ▶ 実践報告
 - ・ 活動概要
 - ・ インクルーシブな学校作り研究会実践「迷惑なのはだれ」
- ▶ アドバイザーによるコメント・助言
- ▶ 質疑応答・意見交換

アドバイザー

飯野由里子



東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター特任教授
障害の社会モデルへの理解を推進

平林ルミ



学びプラネット代表
言語聴覚士・臨床発達心理士
ICT を活用した読み書きサポートプログラムを提供

お申込み



⇐ こちらのQRコード
からお願いいたします

主催：NPO法人やまごや

協力：KIDS DOME SORAI SORAI SCHOOL

庄内子どもの居場所ネットワーク

学びプラネット合同会社

東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター

お問合せ

0235-29-2117

yamagoya.inclusive.manabi@gmail.com

